



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 2845 号 2016.2.4 発行

障害者アートの風感じて 川口で展示会、絵画など 80 点 東京新聞 2016 年 2 月 4 日



約 80 点を集めた展示会。手前左の作品は渡辺あやさんの「飛行機」=川口市で

県内の知的障害者ら十八人による美術作品の展示会「風がふいている」が、川口市木曾呂のギャラリー兼アトリエ「工房集（しゅう）」で開かれている。出展者の中には国内外で高く評価され、欧米で個展を開いたり、フランスのギャラリーと独占契約を結んだりした人もいる。十三日まで。（杉本慶一）

工房集は、社会福祉法人「みぬま福祉会」（川口市）が二〇〇二年に開設した。県内各地の同会施設を利用する障害者約百五十人が、施設と同じ名称のプロジェクト「工房集」のメンバーとして独自の美術活動に取り組んでいる。

今回の展示会では工房集を代表するメンバーらを中心に、昨年以降に制作した絵画や織物、刺しゅう、木工など約八十点を展示している。出展者には米仏の二カ国で個展を成功させた柴田鋭一さん（45）や、パリのギャラリーと作品販売の独占契約を結んだ斎藤裕一さん（32）らが名を連ねた。

法人職員でプロジェクト責任者の宮本恵美さんは「中には二十年以上も制作を続けてきたメンバーもいる。それぞれの作品がどう深化したかを見ていただければ」と話している。

展示会は午前十時～午後五時（七日休み）。観覧無料。問い合わせは、工房集＝電 048（290）7355＝へ。

神戸新聞広告賞 最優秀賞に電通西日本神戸支社

神戸新聞 2016 年 2 月 4 日  
神戸新聞広告賞の受賞者ら=神戸市中央区波止場町



本紙に掲載された優れた広告に贈られる「神戸新聞広告賞」の表彰式が 3 日、神戸市中央区のホテルで開かれた。昨年 1 年間の広告が対象で、応募のあった 118 点の中から 25 点が受賞した。

最優秀賞は、11 月 30 日付朝刊に掲載された電通西日本神戸支社の「障がいのある私に、新しいハードルをありがとう。」が選ばれた。同支社は昨年につき 2 年連続の受賞。障害者の自立をテーマに、全ての人が自分らしく笑顔で暮らせるまちづくりを訴えた。

同社の清水真人神戸支社長は神戸新聞社の高士薫社長から表彰を受け、「できないことに

向き合うのは、成長のチャンス。私たちもハードルを越え、よりよい社会の実現に貢献したい」と話した。

審査委員長の難波功士関西学院大社会学部教授は最優秀賞について「キャッチフレーズも素晴らしく、ボディーコピーの文章にも説得力があった」と評価した。

受賞作品は神戸新聞社のホームページで見ることができる。(小尾絵生)

## 障害者作製の「スイーツ文具」 嘉麻のNPO、独自商品に【福岡県】



西日本新聞 2016年02月04日

ドーナツやショートケーキなどの飾りを付けた文具やキーホルダー

障害のある人が通いながら働くNPO法人誠愛学園（嘉麻市飯田）は、スイーツの形をしたキーホルダーや文具を作製、販売している。「よそにない魅力ある製品ができないか」と考えた職員がインターネットで作り方を調べ、オリジナル商品に仕上げた。

誠愛学園は2013年に開所。独自の商品で売り上げを伸ばし、利用者の賃金アップなどにつなげようと、職員がスイーツ形の製品づくりを考案した。

粘土を使った飾りの作り方はネットで検索。約1センチの飾りはドーナツ、イチゴ、ケーキ、アイスクリームなど約100種類に上る。歯ブラシを使った形成や色付けなどの作業

は全て障害のある人が担当する。

飾りはキーホルダーにしたり、ボールペンに付けたりしてオリジナル商品を作る。県が障害者の工芸品などをブランド化した「まごころ製品」にも登録している。

学園に通う女性（24）は「スイーツが本物そっくりに出来上がった時がうれしい」と笑顔。サービス管理責任者の岡松直美さん（34）は「地域のイベントなどで出店もしている。今後、多くの人に広まってほしい」と話す。

## 障害者らに就労体験を 高砂で「ジョブカフェ」

神戸新聞 2016年2月3日



ジョブカフェの開店へ向けて張り切るスタッフら＝高砂市神爪

引きこもりや発達障害のある人らに社会参加の機会をつくらうと、兵庫県高砂市の一般社団法人「ひょうご若者自立支援センター」が6日、加古川市内で1日限りの「ジョブカフェ ゆーとぴあ」を開く。同センターは「カフェを通じてさまざまな経験を積み、人と触れ合うきっかけづくりになれば」と話している。(小林隆宏)

同センターは、発達障害や知的障害のある人を対象にした就労移行支援事業所「アンソレイエ・ルミネ」（高砂市）と、ニートや引きこもりなどの就職活動をサポートする「若者しごと倶楽部（くらぶ）サテライト播磨」（加古川市）を運営している

## 新たな競技「ゆるスポーツ」ってナニ？

日テレニュース 2016年2月3日

ゾンビのお面をかぶり、“叫ぶボール”を奪い合う“ゾンビサッカー”や足を使わない“イモムシラグビー”など独自の新スポーツ競技を考案し広めている「世界ゆるスポーツ協会」。

協会を立ち上げた開発者の思いは、「障害者と健常者の“壁”をスポーツで壊すこと」。なぜ、「ゆるスポーツ」ができたのか？開発者に密着した。

## スペシャル五輪のスロープ製作 新潟の特別支援学校の生徒が応援



新潟日報 2016年2月4日  
真剣な表情で作業に取り組む生徒たち＝新潟市江南区の県立江南高等特別支援学校

12日に新潟市中央区の朱鷺メッセで開かれる知的障害者の国内冬季競技会「スペシャルオリンピックス（SO）2016新潟」の開会式で、各都道府県の選手団が入場する際に上がる巨大なスロープを、県立江南高等特別支援学校（新潟市江南区）の生徒たちが製作している。

スロープは木造で長さ23メートル、幅2・4メートル、高さ0・6メートルの台形。来賓席前に設置され、選手やコーチ約千人が上がる予定だ。

企業就労を目指す普通科の1～3年生約30人が「選手みんなに頑張ってもらいたい」との思いを込めて、授業の一環として昨年末から取り組んできた。木材加工や家具販売のアイウッド（新潟市東区）の熊谷勝利社長が指導している。

熊谷さんが完成品の模型を見せながら「全体をイメージして作業することが重要」「今の道具の使い方、上手だよ」などと声を掛けると、生徒はうれしそうな笑顔を見せていた。

3年の生徒（17）は「大会では、選手はもちろん、私たちの活動も多くの人に知ってもらいたい」と話した。

## 泉田知事「他にもある可能性」 障害福祉計画など未策定 新潟日報 2016年2月4日

県が障害福祉計画と老人福祉計画、介護保険事業支援計画を策定していなかった問題で、泉田裕彦知事は3日の記者会見で「大変遺憾に思う」とした上で「他にも疑念を持たれかねない同様の事例もあるようだ」と述べ、なお未策定の計画がある可能性を明らかにした。日本海横断航路の貨客船購入が宙に浮いた問題に関しては言及を避けた。

3計画は法律で策定が義務付けられているが、いずれも2009～14年度の6年分が作られていなかった。担当の福祉保健部は、県庁内の調整が付かなかったことを理由にしている。

会見で知事は、計画が作られていなかったことを「知らなかった」と説明。「上位計画があり、実質的に策定されていたという認識が現場にあるようだ」との見方を示した。県監査委員に対し、他に未策定の計画があるかどうか調査を要請したことを明らかにした。

一方、新潟港とロシア極東をフェリーで結ぶ日本海横断航路計画で、貨客船の購入をめぐって韓国企業と契約トラブルが起き、今春を目指した就航時期が17年度以降にずれ込む見通しとなったことについて、知事は「守秘義務が掛かっている」とし、言及を避けた。

この問題では、県の第三セクターが買おうとした船の速度が想定より遅く、県側が受け取りを拒否。売り主の韓国企業は契約は成立したとして残額の支払いなどを求めているとみられる。計画を主導する県が損害を受ける恐れについて知事は「民間企業間の取引。なぜ損害を負うのか」と否定した。

### ■知事会見要旨

障害者福祉計画などを策定していなかった問題をめぐる泉田裕彦知事の記者会見要旨は次の通り。

－問題をどう受け止めるか。

事態を招いたことと、是正されず長期間チェック機能が働かなかったことの二重の意味で大変遺憾に思う。疑念を持たれかねない同様の事例もあるようだ。チェックの必要があ

り、監査委員に対応を要請したところだ。

ーチェックはいつまでにするのか。

まずは調べてみないと、期限は切れない。実態を見ながらどうするかを検討していくことになると思う。計画に常時見直しをかけながら更新していくというやり方もあると思う。

ー計画が策定されていないことは知っていたか。

知らなかった。

ー策定されない状況になった経緯をどう考えるか。

上位計画があり、実質的には策定されていたという認識が現場にあったようだ。監査委員の判断を踏まえて適切に対応していきたい。

#### 障害者差別解消法 4月施行 沖縄労働局がセミナー 琉球新報 2016年2月4日

障がい者を理由とした差別を解消し、万人が働きやすい環境を目指す「障害者差別解消法」がことし4月に施行されるのに向けて、沖縄労働局は4日、雇用分野における障がい者の差別禁止に関する説明会と雇用管理セミナーを開いた。会場には企業の担当者ら約160人が訪れた。

障がい者が働く環境を整える「合理的配慮」について、採用や賃金、配置、昇進、定年、解雇などの各分野ごとの説明があった。【

#### 入浴介助、水圧で楽に ADSムラカミが装置開発 日本経済新聞 2016年2月4日

水圧制御装置のベンチャー企業（VB）、ADSムラカミ（高松市）は高齢者や障害者の入浴を介助する装置を開発、発売した。独自開発の小型の低水圧シリンダーを利用。油圧に比べ保守に手間がかからず、油漏れの懸念がないうえ、水があればどこでも使える。防災関連機器や食品加工機などにも応用し、2018年9月期に1億円の売上高を目指す。

介助装置「らくら」は介護・福祉用機器販売のヤエス（同）と共同で開発した。

#### 医療功労賞 2氏表彰 読売新聞 2016年02月04日

表彰状を手にする緒方さん（左）と野口さん（県庁で）

◇助産師・野口さん 「母子同室制」を導入

◇保健師・緒方さん 難病患者に安心制度

長年にわたって地域医療の発展に尽力した人をたたえる「第44回医療功労賞」（読売新聞社主催、厚生労働省、日本テレビ放送網後援）の県表彰式が3日、県庁であり、吉野川市鴨島町の助産師、野口三恵子さん（65）と美馬市穴吹町の保健師、緒方静子さん（65）に表彰状と記念品が贈られた。

野口さんは助産師として吉野川市の病院に勤務していた際に、当時は珍しかった「母子同室制」の導入に携わるなど出産環境の整備に尽力。中・高生の妊娠中絶や出産の看護に携わった経験から、「望まない妊娠を防ごう」と講座を開くなど性教育にも取り組んだ。

緒方さんは元県職員で、穴吹保健所（現美馬保健所）勤務時代には精神障害者の家族会と協力し、小規模作業所を設置。母子保健対策として県内初の「思春期ふれあい体験学習」を開いたり、難病患者や家族が安心して療養生活を送れる制度の整備に関わったりした。

式では、読売新聞徳島支局の藤田桂子支局長が2人に表彰状を手渡した後、「地域医療へのいちずな思い、新しい命を助けたい、病気や障害で困っている人を救いたいという使命感に心から敬服します」とあいさつ。

県保健福祉部の大田泰介部長が「これまでの功績に敬意を表します。豊かな知識と経験をいかし、更に地域保健医療の充実に貢献してください」と述べた。



受賞者を代表し、野口さんが「身に余る光栄。今後も母と子、未来を担う子どもたちの支援者としての活動を続けたい」と話した。

### 認知症をもっと知って 明石で接し方学ぶ訓練

神戸新聞 2016年2月4日



認知症の人にふんした職員に、丁寧に話し掛ける訓練の参加者＝明石市祝町2

認知症の人に街で出会った時の接し方を学ぶ訓練が3日、兵庫県明石市内で行われた。市社会福祉協議会が市民に参加を呼び掛け、初めて実施した。市内12カ所の在宅介護支援センターの職員約20人が「声掛けをお願いします」と記されたベストを着て街を歩き、関心を寄せた市民に対応のポイントなどを伝えた。

同社協は、高齢者や障害者が行方不明になった場合、事前に登録した人にメールを送り、捜索への協力を依

頼する「徘徊（はいかい）・見守りSOSネットワーク」を運用しており、訓練ではこの仕組みもPRした。

オレンジ色のベストを着た職員らは午前10時に各支援センターを出発し、2時間ほど周辺を歩いた。関心を示す人は多かったが、実際に話し掛ける人は市内全体で計約120人にとどまり、一部の人が「どこに行かれるんですか」「寒いでしょう」「家はどちらですか」などと声を掛けた。

訓練に参加したきぬがわ在宅介護支援センター職員の女性（30）は「関係機関と連携しながら取り組みを続け、多くの人に知ってもらいたい」と話していた。（新開真理）

#### ■対応のポイント

- (1)まずは見守る
- (2)余裕を持って対応する
- (3)声を掛ける時は1人で
- (4)後ろから声を掛けない
- (5)相手に目線を合わせて優しい口調で
- (6)穏やかに、はっきりした話し方で
- (7)相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する  
(認知症サポーター養成講座教材より)

### きらめきプラザ入居4団体募る 岡山県、9日に現地説明会 山陽新聞 2016年2月3日



岡山県が新たな入居団体を募集している「きらめきプラザ」

岡山県は、社会福祉団体やボランティア組織、NPO法人などの拠点となっている「きらめきプラザ」（岡山市北区南方）へ新たに入居する4団体を募集している。現在は16団体が入っており、入居募集は2005年の開館以来初めて。

追加募集は「障害者や高齢者の社会参加が進むなど、拠点づくりを支援すべき団体が増えている」（県保健福祉課）との判断。利用率が低い会議室

や事務室など4室（約27～80平方メートル）を入居スペースに充てる。共益費や使用料が必要だが、使用料が減免される規定もある。

非営利で全県的な活動を展開し、2年以上にわたって財務などを適正に運営していることなどが条件。9日に現地説明会を行い、3月に県の関係課長らでつくる委員会を選定する。

県保健福祉課ホームページなどで入手できる応募書類で、26日までに同課（086—226—7317）へ申し込む。

県関係施設では、県福祉事業団の解散に伴い、同事業団が管理運営する県総合福祉会館（同石関町）から17団体が退去を求められており、県はこれら団体の応募も想定している。

## 学び直しでキャリア・チェンジ 言語聴覚士に挑む玉川さんに聞く

山陽新聞 2016年2月3日



玉川恵里さん



### 言語聴覚実習の様子

平成25年1月24日首相官邸において第1回の教育再生実行会議が開始されました。平成27年3月4日の第28回会議においては、「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の

在り方について、第六次提言案が発表されました。ここでは、国家戦略として、急速な経済社会の構造変化を背景に「社会に出た後も、多様な全ての人が、都市でも地方でも、学び、輝き続ける社会」を目指した議論がなされています。

教育再生実行会議の第6次提言を引用すると「高等学校・大学等の卒業までに学んだことで生涯通用する時代は既に過去のものとなった今、生涯で何度も、学び中心の期間を持つ人生サイクルが求められるのだそうです。これからは、ひとたび就職した人や家庭にいる人も、生涯で何度も、教育の場に戻って学び中心の期間を持ち、生きがいのための学びを追求することはもとより、知的・人的ネットワークを作り、学びの成果を社会に還元し、再び、新たなステージで活躍するという人生サイクルを実現していくことが不可欠になると考えられます」。

また、同年3月19日には文部科学省で、第1回の「社会人の学び直しに関する検討会」が開催されています。これまでの「教育→労働→（育児→家庭）→老後」といった人生を前提とした教育の在り方を根本的に見直す必要があるとのこと。

大学全入時代と言われる中で、私たちの専門学校の学生さんを見るとすでに、次の人生ステージに向けてキャリア・チェンジをすべく「学び直し」をされている方々を多く拝見します。夜間部は約9割の学生が大卒または社会人です。また、大卒者対象2年制の言語聴覚学科では、全員が「学び直し」の学生さんたちです。

そこで、今回は社会人として働いた経験を基に、次のステージに向けて「学び直し」をされている香川大学出身の玉川理恵さんにお話を聞いてみました。

—社会人として活躍されていたと思いますが、専門学校で資格取得を目指すことになった理由を教えてください。

もともと、「言葉」にすごく興味があって、小学生のころから英語が好きでずっと勉強してきました。その部分でお仕事が出来ればよいなと思っていました。大学卒業後は、その英語を活かして教育関係の会社に勤務していました。主に、海外から取材に来られるプレス対応や通訳を行っていましたが、「もっと深く言葉そのものに関する領域で人の役に立つことができないかな」と思うようになりました。

調べるうちに、医療職というイメージでしたが、心理学・言語学・医学関係と

幅広く多岐にわたる「言語聴覚士」という資格を見つけました。ちょうど地元岡山に2年制の専門学校が開校することを知りました。社会人として10年以上働いていましたから、修業年限が短いのはありがたかったです。この短期間なら頑張れると思い入学しました。

一日々の勉強や生活はいかがですか？

正直なところ大変です。入学前のオープンキャンパスに参加した際、2年間ですべてのカリキュラムを修めるのは大変だとは聞いていましたが予想以上でした。現在、入学して10カ月が経ちますが、ようやく勉強のやり方が自分なりにつかめてきたかなと思います。先月、初めての実習も経験し、今は緊張感をもって勉強に取り組んでいます。充実した日々を過ごせています。

—あまり聞き慣れませんが、言語聴覚士について教えてください。

「認知症」「誤嚥性肺炎」「発達障害」等々、大きな社会問題としてさまざまな報道や新聞などで取り上げられています。また「話す」「聞く」「食べる」といった、日常出来て当たり前と思われていることが生まれつきの障害や病気によって、自然に出来ない人がいます。これら障害のある方々の社会復帰をお手伝いし、自分らしい生活ができるように支えるお仕事になります。働く場所は、病院や福祉施設、発達支援機関などが主な職場で、理学療法士、作業療法士と同じリハビリ職です。

—言語聴覚士の魅力はどんなところですか？

私にとっては「ことば」にかかわっていけることが最大の魅力です。また「言語聴覚士」は国家資格ですので、将来にわたって全国どこでも安定して働けるのもありがたいですね。勤務時間も安定していますし、女性が多いということも安心です。夜勤のない職種なので、将来家庭を持って子育てしながら仕事を続けられるのも大きな魅力だと思います。

社会に出た後も、誰もが学び続けることができ、その成果を社会でいかし、何歳になっても夢と志のために挑戦することや、一人一人が自己充実感を持って幸福に生きていくことができる社会の実現が求められています。現状に満足することなく、新たな生き甲斐を追求しキャリア・チェンジを行うためにも学びは常に必要です。正に生涯学習の時代になったと感じます。

## 子どもの死亡相次ぐ...虐待防止、地域の「目」重要 民間の相談窓口／「住民も支援の輪に」

読売新聞 2016年02月04日

埼玉県と東京都で、3歳の子どもの虐待で死亡する事件が相次いだ。国や自治体は、相談体制の充実など虐待防止に力を入れるが、痛ましい事件は後を絶たない。

専門家は関係機関の連携強化とともに、民間団体や地域住民の取り組みも大切だと呼びかける。

1月11日、やけどした女兒(3)を放置したとして、埼玉県の母親(22)と、同居する内縁の男(24)が保護責任者遺棄容疑で逮捕された。27日にも、東京都大田区で、暴力団組員の男(20)が、同居中の女性(22)の長男(3)に対する傷害容疑で逮捕されている。

厚生労働省によると、虐待(心中を除く)で死亡した子どもは2013年度は36人だった。14年度に児童相談所が対応した児童虐待は過去最多の約8万8900件に達した。

虐待防止に向け、国や自治体、民間団体は知恵を絞る。

国は07年度から、生後4か月までの乳児がいる全家庭を保健師などが訪問し育児の悩みを聞く事業を行っている。

さらに、千葉県浦安市は、妊娠の届け出時と出産前後、子どもが1歳になる頃の計3回、保健師が母親と面談し、母親の様子に目配りする。家庭環境や母親の気持ちを聞き、虐待の恐れがある場合は家庭訪問してケアに努める。



それでも、「妊娠届を出さずに出産する人や、悩みを抱え込んだままの家庭もある」と同市の担当者は頭を抱える。NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事長の吉田恒雄さんは「行政に信頼感を持っていない人もいる。民間にも相談窓口があることを知ってほしい」と話す。

NPO法人ホームスタート・ジャパンは、育児経験のあるボランティアが依頼してきた家庭を訪問し、親に寄り添って話を聞く。事務局長の山田幸恵さんは「悩みを話すことで気持ちが楽になる。『そばに誰かがいてくれる』という安心感につながる」と訪問型の支援の重要性を訴える。

埼玉県の事件では、住民から「女の子が泣いている」と110番通報もあったが、児童相談所と情報が共有されなかった。淑徳大学教授の柏女霊峰さんは、「関係する機関の連携の強化とともに、地域住民も支援の輪に加わる仕組み作りが急がれる」と話す。

現状では、住民にできるのは、虐待の可能性があればすぐに通報することだ。立教大学教授の浅井春夫さんは、「通報後の対応は、個人情報保護などの理由で教えられないことが多い。通報後も心配な状況が変わらない場合は、児童相談所のほか、市区町村や警察、民生委員など、様々なルートで繰り返し通報することが大切だ」と呼びかける。

死亡した子どもの母親は2人ともシングルマザーだった。母子家庭を支援するNPO法人「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」理事の赤石千衣子さんは、「一人で悩みを抱え、相談相手を求める人は多いため、母子家庭への支援策を充実させてほしい」と訴える。



めらわないで」と呼びかけている。

#### 全国共通のダイヤル

厚生労働省は児童虐待の通報をしやすくするため、昨年7月、全国共通ダイヤル「189（いちはやく）」を設けた。

受け付けは24時間、365日。電話すると、通報者の住む地域を担当する児童相談所につながり、職員と話せる。匿名でもいい。通報後、児童相談所は、原則として48時間以内に子どもの安全や虐待の有無などを確認する。

同省の担当者は「虐待でなかったとしても罰則はない。疑わしいと思ったらた

#### 空の急患、搭乗医師が対応 日航、日医と事前登録制度 共同通信 2016年2月3日

日本航空は3日、飛行中の機内で急患が発生した場合、少しでも早く手当てを始められるよう医師の事前登録制度を日本医師会（日医）と共同で始めたと発表した。日航によると、医師の事前登録制度は国内の航空会社では初めて。

現在は機内アナウンスで医師や看護師の申し出を呼び掛けている。仮に医師らが搭乗している場合でも手当てが始まるまでに時間がかかるケースもあり、迅速に応急措置を始めるのが目的。

事前登録は、日医が発行する資格証を持つ医師が対象で登録は任意。実際の運用は2月15日から始める。

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も  
大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行

